

2006

9

No.288



■昭和55年8月26日第三種郵便物認可 ■平成18年9月10日発行(毎月1回10日発行)

函館商工会議所報

と も え



THE BUSTLING SIGHT OF OMONAE STREET, HAKODATE

繁華の前門大馬路に来往の行人(前 函)



CONTENTS

巻頭特集 はこだて

スマイルおもてなしのココロ実施中!!

◆メンバーズ融資制度ご案内

P8

◆10月期パソコン講座ご案内

P12

函館商工会議所ホームページ

<http://www.hakodate.cci.or.jp/>

おかげさまで **50年**
これからも いつまでも



マイカーローン

住宅ローン



『サポート **50**』



H18年7月3日～12月29日まで

5年固定
最優遇

1.5%

※保証料別

3年固定

1.2%

商品内容	マイカーローン		住宅ローン
名称	『マイカーローン サポート50』		『住宅ローン サポート50』
貸出利率	1.2%	1.8%(最優遇1.5%)	1.2%
貸出限度額	500万円以内		5,000万円以内
貸出条件	3年以内(固定)	5年以内(固定)	30年以内(当初3年固定)
募集額	2億円		5億円
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・募集期間に関らず募集金額に達し次第販売を終了します。 ・お申込に際しましては、当組合及び保証会社の審査があります。 ・審査の結果によっては、ご希望に添えないこともありますのでご了承下さい。 ・保証料は別途申し受けます。(※マイカーローンは1.5%、住宅ローンはお客様によって異なる場合がありますのでお気軽にお問い合わせ下さい。) ・商品についての詳細は、店頭に設置してあります。「商品概要説明書」をご覧ください。 		

本店営業所 ☎23-2101 湯川支店 ☎57-0572
 北斗支店 ☎73-2308 美原支店 ☎46-9121
 十字街支店 ☎26-5544 花園支店 ☎55-2110
 富岡支店 ☎43-1311

※詳しくは、お近くの本支店へお気軽にお問い合わせ下さい

函館商工信用組合

◆今月の表紙 レトロなはこだて「大門交差点」

写真は、現在の松風町交差点より函館駅へ向かって撮影された一葉です。

函館要塞指令部から津軽要塞指令部へ改称されたのが1927年（昭和2年）であり、写真左下に津軽要塞指令部許可の文字が記載されていることから昭和2年～20年頃の写真であると推察されます。（函館市中央図書館所蔵）



視 点

北西太平洋鯨類捕獲調査母船「日新丸」が8月21日、函館港に寄港した。調査捕鯨船の入港は、昭和16年4月に南水洋調査捕鯨船団の寄港以来である。

調査捕鯨は、鯨類を適切に管理したうえで持続可能な利用を図るべきとの立場から、鯨類の適切な保存・管理に不可欠な科学データを収集する目的で昭和62年より南水洋、平成6年より北西太平洋において毎年調査を実施し、商業捕鯨の再開に向け国際捕鯨委員会（IWC）に働きかけを行っている。

本所では、函館市や函館水産連合協議会と連携し、調査捕鯨枠の拡大要望とともに北西太平洋海域での調査船を含む捕鯨船団の寄港誘致についても積極的に取り組んできた結果、今回の日新丸の寄港が実現した。

今回の寄港で、ミンククジラ、イワシクジラなどの鯨肉を中心に約1,500トンの陸揚げが8月末まで行われ、市内の冷凍倉庫に移された。販売開始は水産庁の許可が下りる11月頃で、倉庫から全国に出荷され、すべての出荷を終えるのは来年2月になる見込みである。

今回の寄港も前回と同様、陸揚げ作業のほか運送業、冷凍倉庫業等の需要があり、また乗組員の休養や関係者等の来函による宿泊・飲食など観光関連を中心とした需要が生ずるなど経済波及効果の面でも大きな成果が得られた。

函館は古くから鯨との関わりが深く、捕鯨や鯨食文化の理解を深めることを目的に函館クジラ普及協議会が設立され、毎月9日をクジラの日と決め市内で鯨肉等を販売して普及に努めている。

また、市内では鯨肉を使用したクジラハンバーガーやクジラ汁、クジラジギスカン等が販売されており、着実に市民に浸透してきている。

今後も、鯨食文化拡大支援のため調査捕鯨枠の拡大や調査捕鯨船団の函館寄港誘致について取り組んでいく必要がある。

ともえ

9月号
(通巻288号)

特 集

2 はこだてスマイル
おもてなしのココロ実施中

会議所の動き

7 街づくり3法に関する陳情
全国専務理事会議開催
部会・委員会報告
あんざんフェスティバル開催
ユジノサハリンスク経済視察
議員会・女性会・青年部活動

中小企業相談所だより

9 メンバース融資制度ご案内
各種専門相談ご案内

9月・10月スケジュール・おしらせ

11 各種検定試験ご案内

ご 案 内

12 新入会員ご紹介
会員異動のお知らせ
10月期パソコン講座ご案内

街の元気・情報交差点

13 はこだて紅葉散策ポイント
障がい者雇用促進フェアご案内

事業紹介

14 会員増強キャンペーン実施中

コンベンション情報

15 観光コンベンション情報

函館こぼれ話

16 世界でただ一つスルメを上場商品とした
函館海産取引所

簡単五ヶ国語挨拶

ハコダテスマイル 覚えて楽しい五ヶ国語

日本語	こんにちは
英語	Hello(ハロー)
中国語	你好(ニーハオ) 你好(ニーハオ)
韓国語	안녕하세요(アニョハセヨ)
ロシア語	Здравствуйте(ズドラフストウワチ)

日本語	はい
英語	Yes(イエス)
中国語	是(シー) 是(シー)
韓国語	그렇습니다(クラッスムニダ)
ロシア語	Да(ダ)

日本語	ありがとう
英語	Thank you(サンキュー)
中国語	謝謝(シェシェ) 谢谢(シェシェ)
韓国語	감사합니다(カムサハムニダ)
ロシア語	Спасибо(スパシボ)

日本語	ようこそ
英語	Welcome(ウェルカム)
中国語	歡迎(ファンイン) 欢迎(フワンイン)
韓国語	환영(ファンニョン)
ロシア語	Добро пожаловать(ドプロボジャオワチ)

日本語	さようなら
英語	Good-bye(グッドバイ)
中国語	再見(ザイチェン) 再见(ザイジエン)
韓国語	안녕(アンニョン)
ロシア語	До свидания(ダ スビダニア)



第1回

ハコダテ

スマイル写真コンテスト

応募写真受付中! 平成18年10月16日 消印有効

応募者: 資格は問いません
あなたが撮った家族・友人等の「笑顔」をテーマとした写真を応募してみませんか!

内容: 「笑顔」の写真とタイトル・コメントをお寄せ下さい。
作品は未発表のもので、その写真が公表されて、被写体の方と肖像権等でトラブルが発生しないものに限ります。お一人様2点まで応募可能。

○応募作品の一切の権利は主催者に帰属します。
○作品の返却はいたしません。
応募の際、ご記入された個人情報(氏名と住所)につきましては、入選された場合、新聞、ホームページ等に掲載させていただきます。

審査: 平成18年11月中旬頃
表彰: 金賞1点3万円・副賞、銀賞2点1万円・副賞
応募方法: 郵送もしくはメールでお申込みください。作品につきましては、写真のタイトル、コメント、氏名、住所、電話番号、年齢、性別をご記入のうえ、下記までお申込み下さい。

写真のサイズ: Lサイズ
デジタルの場合: CD-ROMを郵送もしくは下記メールアドレス
【pakosuma@ms3.ncv.ne.jp】
ファイルは1MBまでJPEG形式



〈お申し込み先〉 〒040-0063 函館市若松町15-7-61 函館商工会議所内 スマイル写真コンテスト係
郵送の場合は、発表用の通信諸費用として、80円切手を2枚ご同封ください。

特集

ハコダテスマイル おもてなしのココロ



期間：平成18年9月1日(金)～10月15日(日)

主催：函館商工会議所・同青年部

URL [<http://www3.ncv.ne.jp/~pakosuma/>]

私達の住む街函館は、毎年多くの観光客にお越しいただくことで大きな経済基盤を確立しています。函館ではこれまでも様々な機関が連携し、冬期のイベント育成や国際観光客の誘致など、入り込み増加を目指した取り組みが成果を上げてきました。

本所青年部では、これら観光客誘致の取り組みと同時に、地域ホスピタリティの向上に地域を挙げて取り組み、函館の魅力をさらに高め、多くの観光客が何度でも訪れたい街、いつか住みたい街、そして永く住みたい街と感じてもらえるような街づくりを目指し、平成16年度から「はこだてスマイルキャンペーン」事業を展開しています。

今年は9月1日より10月15日までの約1ヶ月半をキャンペーン期間とし、「ハコダテスマイル・おもてなしのココロ」をキャッチフレーズに、各企業・団体の協力のもと実施しています。

特に、海外からのお客様が増えていること、6月にソウル便が就航したことなどから、外国の方に接する時に役立つ"ちょっとした言葉"を、キャンペーングッズ（チラシ、卓上スタンドなど）に五カ国語（日本語、英語、中国語、韓国語、ロシア語）で表記し、配布しています。缶バッジ・ステッカー（有料）もデザインが一新され好評販売中です。

また昨年に引き続き、期間中「おもてなしのココロセミナー」を開催いたします。

さらに今年は「ハコダテスマイル写真コンテスト」を実施。「笑顔」をテーマとした写真を募集しています。

おもてなしのココロセミナー

日時：平成18年9月14日(木)

14:00～16:00 (昼の部)

18:30～20:30 (夜の部)

場所：函館商工会議所 若松町15-7 函館北洋ビル6F

参加料：ハコダテスマイル参加企業無料

講師：(有)エスパス・マナーアカデミー

接遇マナーインストラクター 岡田 京氏



会議所の うごき

街づくり3法に関し

5団体が市・市議会へ陳情



▲井上市長へ陳情書を手渡す高野会頭

本計画改定の早期着手、③特別用途地区の活用による準工業地域への大規模集客施設の立地抑制、④広域的まちづくりの観点から周辺市町との連携強化の4項目であり、これ以上の中心市街地空洞化の防止、市内各商店街を守り、暮らしやすいコンパクトシティを目指し、完全施行前の駆け込み出店を防ぐ「凍結宣言」

の実施等を要望しました。

なお、本陳情は、市議会の9月定例会において審議されることになっています。

全国商工会議所 専務理事会議開催

第60回全国商工会議所専務理事・事務局長会議が去る8月30日、宮崎県宮崎市において開催され、全国342商工会議所・連合から392名が参加しました。

本会議では、報告事項として日商からの7項目についての報告が行われたあと、今回の重点議題でもある「三位一体改革の影響と商工会議所の事業、組織運営について」議論されました。

三位一体改革（各地商工会議所等が実施する経営改善普

及事業に対する国の補助金廃止、地方への税源移譲）に伴い、地域における小規模事業対策予算が縮減傾向にあるなかで、商工会議所の事業、組織運営や地域の小規模事業対策のあり方についての意見交換が行われるとともに、商工会議所の存在意義を広く認知させるための地域におけるPR方策等について検討し、事例発表を含め、平成19年度小規模事業対策予算の確保のため、活発な議論が展開されました。

★職務を行う者の変更

◎3号議員（8月18日付）

北海道電力(株)

(旧) 理事支店長

西村 芳昭

(新) 支店長

鈴木 裕文

去る8月1日、本所、市内3商工会（亀田、銭亀沢、東）函館市商店街振興組合連合会の5団体連名で、函館市長及び函館市議会議長へ「改正まちづくり3法への迅速かつ的確な対応に関する陳情書」を提出しました。

陳情内容は、①まちづくり3法完全施行されるまでの期間における郊外部への大規模集客施設の開発抑制（凍結）宣言、②中心市街地活性化基



▲市長へ陳情に訪れた各団体代表メンバー

部会・委員会報告

8月

農水産部会

幹事会開催



▲農水産部会幹事会

農水産部会幹事会（柳沢担当副会頭、石尾部会長）が去る8月23日、本所会議室において議員・会員幹事8名が出席し開催されました。

当日は、先日行われた「はこだて水産食品展示フェア」の開催報告や、イカ加工残渣処理対策の現状報告が石尾部会長より行われたあと、7月から今月末まで行われている

会員増強キャンペーンについて事務局から説明がなされました。

更にその他事項として、藤原議員より当市捕鯨に関する陳情要望がだされ、本所としても市と連携をとり早急に対応していくこととしています。

観光サービス部会 幹事会開催

観光サービス部会幹事会（沼崎担当副会頭、西村部会長）が去る8月24日、函館国際ホテルにおいて議員・会員幹事13名が参加し開催されました。

当日は、渡島支庁長の成田一憲氏を講師に招き「新幹線時代の南北海道観光」と題しての講話が行われ、渡島管内の現状を踏まえて、新幹線開業に合わせた対応では、スピードと熱気が大切であり、平

成27年度開業予定の新函館の万全を期するため、新青森開業（平成22年度予定）を視野に入れて準備を整えることが必要となる。

また、新幹線開業に伴い、交流人口が首都圏から道央へ向けて増加することから、道南地域の観光の魅力を増やし、新しい人の繋がりを構築することで、企業立地や産学官連携などに寄与していくこととなり、さらに、北海道の観光振興では、函館を中核として①広域観光の推進、②体験・滞在型の体制づくり、③地産地消の徹底の必要性が述べられました。

あんざん フェスティバル開催

「そろばんの日」として知られている8月8日、本所主催のあんざんフェスティバルが函館市民会館において開催され、夏休み中の子供達など230人が参加しました。

同イベントはゲームやアト

ラクシオンを通じて計算や数字に親しみ、そろばんの持つ良さを体験して貰うことを目的に開催されたもので、会場では参加者が100ます計算やフラッシュ暗算などの種目に歓声を上げながら挑戦し、そろばんの組み立て体験にも熱心に取り組んでいました。

本所事務所内では、7月より軽装（クールビズ）を実施してきましたが、8月末をもって終了いたしました。

クールビズ期間中は、皆様のご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございました。

北西太平洋鯨類

調査船入港

去る8月21日、約3カ月間の北西太平洋での鯨類捕獲調査を終えた日本鯨類研究所の調査母船「日新丸」が当市の西ふ頭へ入港しました。

2年前には、南氷洋の調査捕鯨船が入港しましたが、今回の北西太平洋からの調査母船が入港するのは初めてのことで、入港した調査船は、8月22日～31日までの期間、約1,500トンの鯨肉を陸揚げしました。

陸揚げされた鯨肉は、現在市内の倉庫業者等に保管されており、水産庁からの販売許可が下りしだい全国各地へ出荷される予定となっています。



先月、当市へ入港した北西太平洋鯨類調査船団

ユジノサハリンスク

経済視察

市工藤助役を団長とする経済交流訪問団が去る8月19日～23日の日程で、当市と姉妹都市であるユジノサハリンスク市を訪問してきました。訪問初日は、ユジノサハリンスク市を訪れ、第1副市長

との情報交換会を行い、そのあと、両市によるビジネスマッチングが行われ、当市から6企業、ロシアから12企業が参加しての意見交換が行われました。

また、完成が2年後とされるサハリン液化天然ガスの世界一のプロジェクト「プリゴノドノエ」やサハリンエナジー社の従業員住居「アメリカ村」の視察等も行ってきました。

北海道新幹線開業

函館活性化協議会

北海道新幹線開業はこたて活性化協議会の設立総会が去る9月5日、ホテル函館ロイヤルにおいて開催されました。

同協議会は平成27年を目標に建設が進められている北海道新幹線新函館開業へ向け、函館市としての開業効果を最大限に高めるための諸施策策定・推進を目的に、高野会頭が設立発起人となって函館市・(社)函館国際観光コンベンション協会に呼びかけ設立したもので、当日は高野会頭挨拶の後、要綱・役員選任につい

て協議し、会長には新幹線対策特別委員長の森川副会頭が選任された他、左記の通り選任されました。続いて顧問に就任した井上市長より挨拶があり、事業計画・収支予算についても審議し、いずれも承認されました。

なお今年度は専門テーマごとに協議を進めていくための部会設置を目標に、函館市内の関係諸団体へ順次参加要請を行っていくこととしています。

協議会役員(敬称略)

- 顧問
函館市長 井上 博司
- 函館商工会議所会頭 高野 洋藏
- (社)函館国際観光コンベンション協会会長 沼崎弥太郎
- 会長
函館商工会議所副会頭 森川 基嗣
- 副会長
函館市助役 西尾 正範
- (社)函館国際観光コンベンション協会副会長 中野 豊
- 監事
函館市企画部長 近江 茂樹
- (社)函館国際観光コンベンション協会専務理事 内村 正

全道商工会議所

野球大会

毎年、4商工会議所(函館、札幌、旭川、釧路)の職員間の親睦交流として野球大会を行っており、今年は旭川市において開催されました。

これまで本所野球部は昨年、一昨年と2年連続で優勝しており、今年は3連覇をかけて同大会へ挑んだ結果、1回戦では地元旭川を8対1で破り、続く札幌との決勝戦では序盤こそリードを許したものの、小刻みに点を重ね終わってみれば7対4で勝ち、見事3連覇を達成しました。



▲全道商工会議所野球大会、本所メンバー

青年部活動

■第5回正副会長会議、

役員会

第5回正副会長会議、役員会が去る8月7日、ホテル函館ロイヤルにおいて開催されました。

当日は、去る7月14日に開催された外国人留学生との交流会や、29日に開催された会員親睦交流会についての事業報告並びに収支決算報告が高野・薄田両委員長から行われ、いずれも了承されました。

また、引き続き、協議事項として毎年青函連携の一助として開催されている青森YEGとの青函合同例会が今年も青森で開催されることから、その事業計画及び収支予算についての説明が山田委員長より行われました。

さらに、今年で3回目となる「はこだてスマイル・おもてなしのココロ」（昨年までの名称：はこだてスマイルキャンペーン）についての説明が田中委員長、船岡副委員長

より行われ、配布ポスターやチラシ、缶バッジやステッカー、ティッシュ配りを行う際の協力を各委員会へ行い、了承されました。

なお、同キャンペーンは来月15日まで行われることとなっており、期間内にはセミナー等も行われることとなっています。

■経済情報委員会

同委員会が去る8月17日、本所において行われました。

当日は、来る9月1日からスタートする「はこだてスマイル・おもてなしのココロ」に関するポスターや各グッズの申込状況、各企業への配布担当等を確認しました。

■はこだてスマイル・

おもてなしのココロスタート

今年で3回目となる「はこだてスマイル・おもてなしのココロ」が今月1日よりスタートしました。

同キャンペーンは経済情報委員会が主管となり、委員会

メンバーを中心に各企業、各団体のご協力をいただきながらこれまで準備を進めてきました。

期間は、今月1日から来月15日までの約1カ月半となっています。

また、同キャンペーン期間中は、今月14日には岡田京氏による「おもてなしのココロセミナー」や、今年新たに「笑顔」をテーマとした「はこだてスマイル写真コンテスト」も行われていますので、皆様の撮影された笑顔溢れる写真を募集しております。

詳細につきましては、2、3頁の特集にて掲載しております。



▲駅前にてティッシュ配りを行った青年部メンバー

函館歴史文化観光検定（はこだて検定）

函館の街に関する歴史・産業・地理・人々の暮らしなどの学習を通じて街への愛着や誇りを再確認して頂き、函館の魅力を観光客や全国の方々へおもてなしの心を持って紹介できる人材を育成することを目指して実施します。子供達の郷土愛の育成や、観光関連事業に従事する方々の資質向上にも最適です。

試験日：平成19年3月11日（日）

内容：初級 試験時間90分／100問以内
（中級以上は19年度以降実施予定です）

申込期間：12月18日～平成19年1月31日

・公式テキストは11月下旬発売予定！

中小企業相談所 だより

金融	経営改善	税務
労務	法務	新規創業
取引照会	情報化	環境対策

どんな事でもお気軽に！各種お申込・
お問い合わせはTEL0138-23-1181へ。

★会員の皆様を力強くサポートします

函館商工会議所

メンバーズ融資

函館商工会議所会員限定の融資制度です。
金利・保証・審査日数などの優遇措置を設けたものです。

▽融資限度額

**100万円～
3,000万円以内**

▽資金使途

**事業資金
(運転・設備資金)**

▽融資期間

**1年以上
5年以内**

▽返済方法

分割返済

▽融資利率

**〈変動金利〉
年3.5%以内**

▽担保

**原則
無担保**

▽保証人

**法人
原則代表者
個人
配偶者又は後継者**

▽その他

**融資決定
原則
7営業日以内**

■取扱金融機関

北洋銀行 北海道銀行
札幌銀行 北陸銀行
みちのく銀行 函館信用金庫
江差信用金庫 渡島信用金庫
函館商工信用組合

■ご利用いただける方

- ・函館商工会議所の会員で会費を完納している方
- ・業歴が1年以上かつ直近で同一事業を1年以上行っている方
- ・直近の決算が債務超過でない方
- ・必要により保証協会の保証承諾を受けられる方

■お申込に必要な書類

- ①函館商工会議所発行の「証明書」
- ②原則直近2ヵ年分の確定申告書及び決算書の写し（決算後、6ヵ月以上経過の場合は残高試算表）
- ③履歴事項全部証明書
- ④設備資金申込の場合、見積書、カタログ等

■お申込手続き

函館商工会議所中小企業相談所で発行する「証明書」を添えて、本融資制度取扱金融機関へ必要書類確認のうえ、申込手続きを行う。

[お問い合わせ先]

函館商工会議所経営支援課 TEL 23-1181

注1) 取扱金融機関の審査基準により融資金額並びに上記の条件等でご希望に添えない場合があります。

注2) 信用保証協会付融資の場合は、別途保証料が必要となります。

注3) 融資条件によっては融資決定までに日数がかかることがあります。